

みんなの広場

ぼくとわたしの

夢

新冠小学校6年生です



私は、ケーキ職人になりたいです。理由は、みんなに、えがおになってほしいし、ケーキが好きだからです。
中村 依未



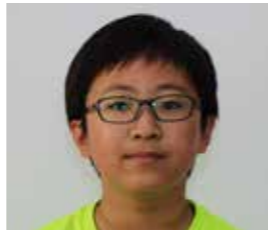
私は、まだ決まっていはいないけど、医りょうにかかわる仕事をしたいです。理由は、人を助けたいからです。
中村 衣紀



夢は、まだ決まっていはいないけれど、病気などで苦しむ人達を手助けするお仕事につきたいと思っています。
中村 麻衣



僕の夢は、大工です。理由は、地震にもたえるがんなじような家を建てたいからです。
橋本 美成



ぼくの夢は、サッカー選手になることです。理由は、サッカーをしているときが楽しいし、好きだからです。
廣島 大貴



○忠魂碑（ちゆうこんひ）
建立年月日 昭和9年9月
所在地 東町（氷川神社境内）
建立者 山藤永八
高さ 3.9メートル

「新冠の碑（いしづみ）」③
『忠魂碑』
日露戦争から太平洋戦争まで、新冠出身の戦没者115柱の英霊を祭っている碑です。かつて漁場を大きく営んだ、山藤永八の寄付によって建立されました。題字は陸軍大将であった南次郎によるものです。現在は氷川神社の社殿右側にありますが、以前は境内の別の場所に建立されていました。
8月はお盆の時期なので、ご覧になってはいかがでしょうか。



消防管理者訓練査閲 日高自動車道延伸を視野に入れ

7月13日、消防署新冠冠署で、『令和2年度管理者訓練査閲』が実施されました。今年も、交通事故発生に伴う救急、救助、火災に対して迅速に対応することを目的に実施されました。
訓練は、車両が事故を起こし、車内に閉じ込められた1名を救助するという想定で行われ、救助器具を使用し、車両ドアの開放や車両火災に対しての放水活動などが行われました。



本町自治会（本町・仲之町・氷川） みんな元気に朝のラジオ体操

7月20日、本町多目的交流センター駐車場で本町自治会による『ラジオ体操』が始まりました。
これは、健康の保持増進や生活リズムの向上を目的に毎年行われているもので、この日は、子どもから高齢者まで25名が参加しました。
ラジオ体操終了後、全身のストレッチを行い、参加者は健康的な1日をスタートさせていました。

まちの話題 あれこれ

コロナ禍における 避難所運営訓練

新型コロナウイルス感染症が流行する中、避難所運営においても感染症対策が必要とされるため、7月30日、節婦体育館で町職員を対象に避難所運営訓練が行われ、24名の職員が参加しました。
この日は、地震による大津波警報発令に伴う避難所の開設。停電なし、断水状態で避難者数30名、発熱者2名を想定して行われました。
訓練は、設営訓練、受付業務、衛生管理と3つの訓練を行い、実際に段ボールベッドやテントなどの組み立て、受付での発熱者の誘導や仕切りスペースの確保、救護手順の確認などを行いました。



好天に恵まれ 干場で大量の昆布干し

7月30日、節婦町の干場で漁師の家族らによる昆布干しが始まりました。
この日は、好天に恵まれ、早朝に出漁した船が採ってきた大量の昆布が、干場に手際よく一本一本丁寧に並べられ、太陽の光をたっぷり浴びせ干されました。
昨年は、天候不良により出漁が少なく不漁となりましたが、今年は幸先の良いスタートとなり、豊漁が期待されます。



『えましあ茶ロン』 小物づくりで脳を活性化

7月20・27日、「サポーターセンターえましあ」で、えましあ茶ロン「クラフト手芸を楽しむもう！」が行われ、延べ19名が参加しました。
今回は密を回避するため、2回に分けて行われ、宮林晶子さん（字中央町）を講師に招き、クラフトの輪、ビーズとボンドなどが準備され、参加者は指先を器用に動かし、コミュニケーションを取りながら小物づくりに挑戦していました。